

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-216366(P2003-216366A)

【公開日】平成15年7月31日(2003.7.31)

【出願番号】特願2002-11462(P2002-11462)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 21/00

【F I】

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 21/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月1日(2004.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置及びその制御方法及びその制御方法をコンピュータ装置に実行させるためのプログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウェブブラウザと前記ウェブブラウザから起動可能なプラグインとがインストールされ、印刷装置とローカル接続された情報処理装置の制御方法であって、

ウェブサーバ装置に対してネットワーク経由で、印刷レイアウトタイプを指定する印刷レイアウトタイプ指定工程と、

前記ウェブサーバ装置から印刷対象データと、前記指定した印刷レイアウトタイプを含む印刷設定情報をネットワーク経由でダウンロードするダウンロード工程と、

前記プラグインを用いて、前記ダウンロードされた印刷設定情報の印刷レイアウトタイプに基づいて前記印刷装置に印刷処理をさせるべく、前記ダウンロードされた印刷対象データから描画データを生成し、描画部へ出力する描画データ出力工程と、

前記描画データから印刷データを生成する処理をさせるべく、前記描画部から前記印刷装置と対応するプリンタドライバへ前記描画データを転送する描画データ転送工程とを備えたことを特徴とする制御方法。

【請求項2】

前記ウェブサーバ装置から、フィット印刷処理では最大フィットにするか又は最小フィットにするかの指示を受信する工程とを更に備え、

前記描画データ出力工程では、前記受信した指示にしたがって、描画データを生成することを特徴とする請求項1に記載の制御方法。

【請求項3】

前記描画データ出力工程では、前記印刷設定情報の印刷レイアウトタイプが複数面印刷の場合に、前記印刷対象データの1面分から描画データを生成し、さらに前記生成された

描画データを他の面に複写して描画データを生成し、前記描画部へ出力することを特徴とする請求項1に記載の制御方法。

【請求項4】

ウェブブラウザと前記ウェブブラウザから起動可能なプラグインとがインストールされ、印刷装置とローカル接続された情報処理装置であって、

ウェブサーバ装置に対してネットワーク経由で、印刷レイアウトタイプを指定する印刷レイアウトタイプ指定手段と、

前記ウェブサーバ装置から印刷対象データと、前記指定した印刷レイアウトタイプを含む印刷設定情報とをネットワーク経由でダウンロードするダウンロード手段と、

前記プラグインを用いて、前記ダウンロードされた印刷設定情報の印刷レイアウトタイプに基づいて前記印刷装置に印刷処理をさせるべく、前記ダウンロードされた印刷対象データから描画データを生成し、描画部へ出力する描画データ出力手段と、

前記描画データから印刷データを生成する処理をさせるべく、前記描画部から前記印刷装置と対応するプリンタドライバへ前記描画データを転送する描画データ転送手段とを備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項5】

請求項1に記載の制御方法をコンピュータ装置に実行させるためのプログラム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ウェブサーバ装置上の文書データなどの印刷対象データの印刷を制御するクライアントコンピュータとしての情報処理装置及びその制御方法及びその制御方法をコンピュータ装置に実施させるためのプログラムに関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本願の第一の発明は、ウェブブラウザと前記ウェブブラウザから起動可能なプラグインとがインストールされ、印刷装置とローカル接続された情報処理装置の制御方法であって、ウェブサーバ装置に対してネットワーク経由で、印刷レイアウトタイプを指定する印刷レイアウトタイプ指定工程と、前記ウェブサーバ装置から印刷対象データと、前記指定した印刷レイアウトタイプを含む印刷設定情報とをネットワーク経由でダウンロードするダウンロード工程と、前記プラグインを用いて、前記ダウンロードされた印刷設定情報の印刷レイアウトタイプに基づいて前記印刷装置に印刷処理をさせるべく、前記ダウンロードされた印刷対象データから描画データを生成し、描画部へ出力する描画データ出力工程と、前記描画データから印刷データを生成する処理をさせるべく、前記描画部から前記印刷装置と対応するプリンタドライバへ前記描画データを転送する描画データ転送工程とを備えた。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0011】**

また、前記ウェブサーバ装置から、フィット印刷処理では最大フィットにするか又は最小フィットにするかの指示を受信する工程とを更に備え、前記描画データ出力工程では、前記受信した指示にしたがって、描画データを生成する。

**【手続補正6】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0012】**

また、前記描画データ出力工程では、前記印刷設定情報の印刷レイアウトタイプが複数面印刷の場合に、前記印刷対象データの1面分から描画データを生成し、さらに前記生成された描画データを他の面に複写して描画データを生成し、前記描画部へ出力する。

**【手続補正7】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

**【手続補正8】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

**【手続補正9】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

**【手続補正10】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

**【手続補正11】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

**【手続補正12】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0130

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0130】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、クライアントコンピュータは、ウェブサーバ上の印刷対象データにアクセスするためのブラウザから起動可能なプラグインを用いることによって、ウェブサーバからダウンロードした印刷対象データの印刷処理を所望のレイアウトに従って容易に実現することができる。